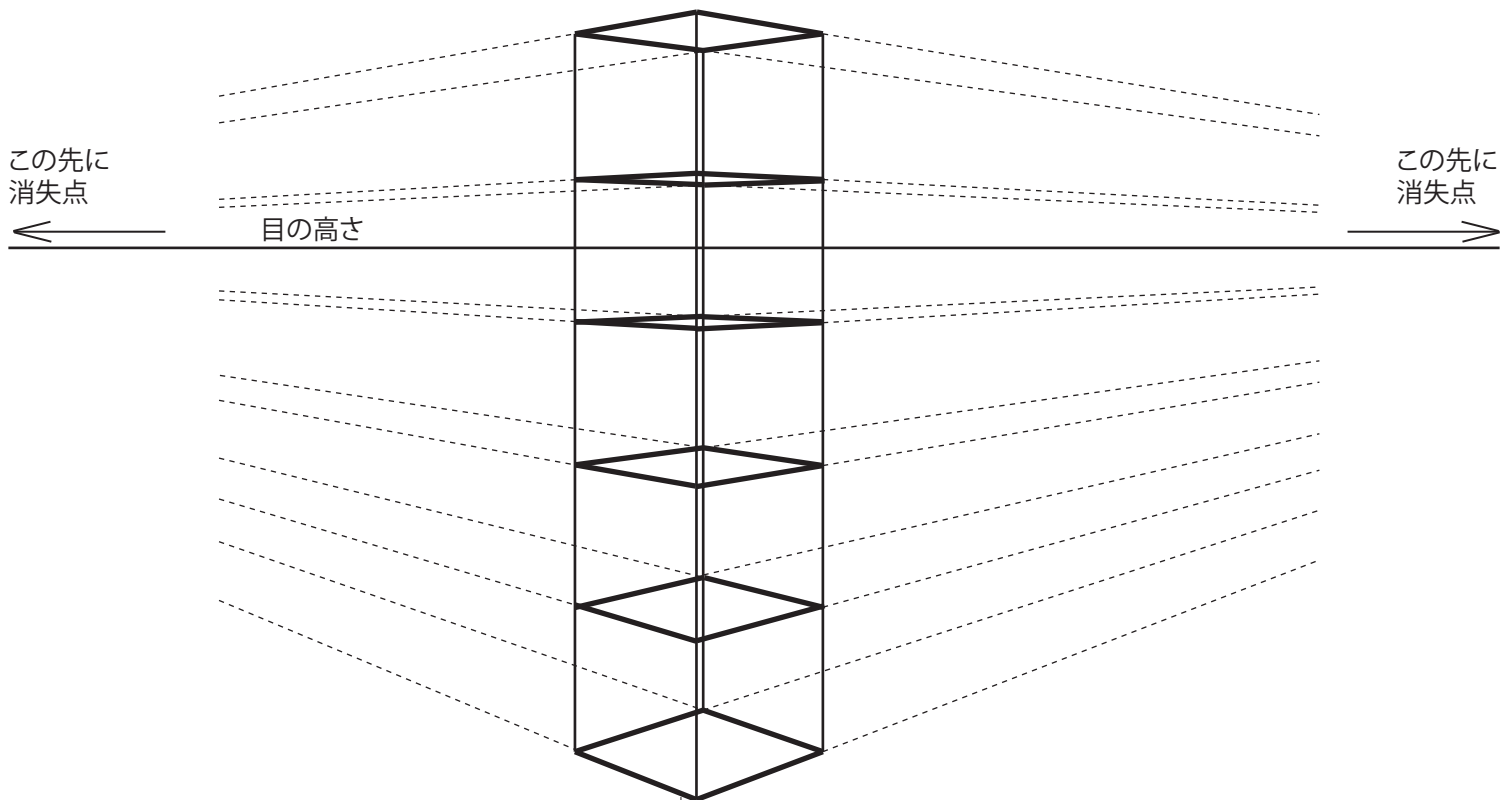


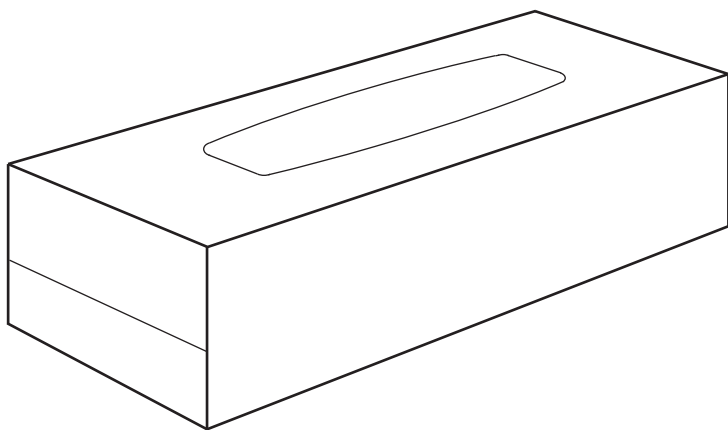
素描	報告課題第3回 解説	年 組 氏名
----	------------	--------

形の見え方Ⅱについて

●二点透視図法 ————— 四角はこのように目線によって見え方が変わります。
目の高さに近づくほど、平たく直線に近い形に見えます。



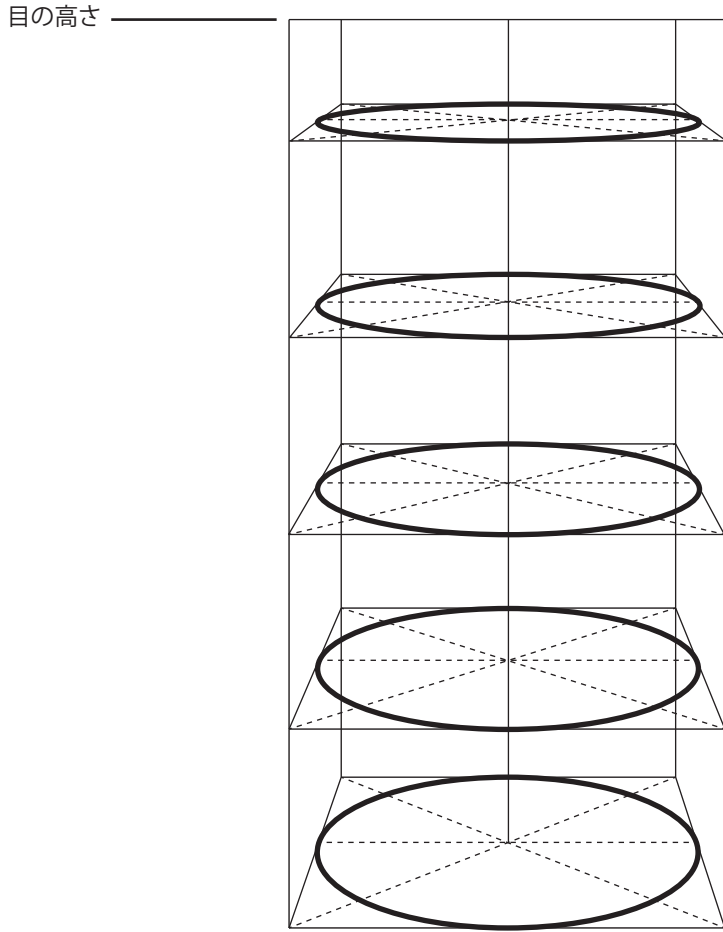
[設題] 身の周りで六面体の物を探し、二点透視図法を意識してその形を描きなさい。



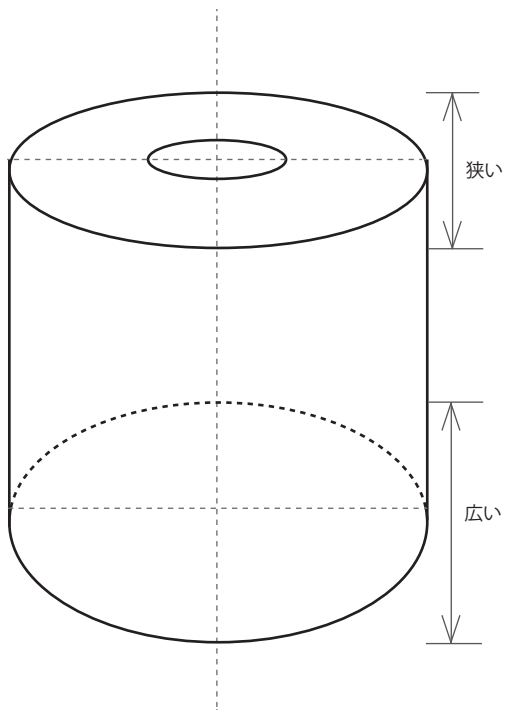
六面体とは立方体または、直方体と考えてください。
身の周りにあるティッシュの箱やお菓子の箱など、何でも良いです。
形をとる練習ですので輪郭線だけで良いです。

消失点は書きませんが、平行な線は意識して奥にいくほど幅が狭く見えるように書いてみましょう。(上の図でいうと-----の部分を意識してみましょう。)

●一点透視図法 ————— 円はこのように目線によって見え方が変わります。
 目の高さに近づくほど、細長い楕円に見えます。目の高さでは直線に見えます。見下ろすほど正円に近い楕円に見えます。



[設題] トイレtpーパーの形を、目の高さによって変わる断面を意識して描きなさい。



トイレットペーパーの上の楕円と下の楕円を比べると
 上の楕円はふくらみが狭く平たく見え、下の楕円(机に
 接している所)は楕円のふくらみが厚く見えます。